

## 山武地区地域審議会会議録

会議の名称	山武地区地域審議会（平成24年度第1回）		
開催日時	平成24年6月26日（火）	開会	15時45分
		閉会	17時00分
開催場所	山武市役所 3階 第4会議室		
議長氏名	高橋 照美		
出席者氏名	別添出欠席者名簿のとおり		
欠席者氏名	〃		
事務局氏名	〃		
会議 事項	議 題	会議結果	
	(1) 会長・副会長の選出について	(1) 会長：高橋照美、副会長：伊藤和	
	(2) 第3期地域審議会までの経緯、今後のスケジュールについて	(2) 原案のとおり承認	
	(3) 市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会委員の選出について	(3) 委員：山本守安	
会議の経過	別添会議経過のとおり		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山武地区地域審議会の経緯</li> <li>・市民提案型交流のまちづくり推進事業の概要</li> </ul>		
その他必要事項			
会議録の確定			
確定年月日		署名委員	
平成26年2月17日		伊藤 嘉一	
		香焼 由和	

## 出 欠 席 者 名 簿

山武地区地域審議会委員		
職 名	氏 名	出欠
会 長	高 橋 照 美	○
副会長	伊 藤 和	○
委 員	伊 藤 嘉 一	○
委 員	香 焼 由 和	○
委 員	齊 藤 美由紀	×
委 員	鈴 木 章 浩	○
委 員	牧 口 末 男	○
委 員	蕨 明 久	○
委 員	宇 井 正 己	○
委 員	小 川 克 彦	○
委 員	秋 山 滋	○
委 員	朝 見 文 江	○
委 員	菅 居 忠 男	○
委 員	藤 田 和 也	×
委 員	山 本 守 安	○

執行部・事務局		
所 属	職 名	氏 名
山武出張所	所 長	桜 井 信 雄
企画政策課企画係	主査補	松 崎 康 寛
企画政策課企画係	主任主事	藪 麗 子

出席職員数     3名

出席   13名    欠席   2名

(会議経過)

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>会長が決まるまでは、私、山武出張所の桜井と申します。進行を務めさせていただきます。もし、座長、私が立候補したいという方があれば、進行の方をお願いしたいと思いますが。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>(会場より「はい」の声あり)</p> <p>ではすみません。私、桜井が、会長が決まるまで、進行を務めさせていただきます。では座って進めて行きたいと思います。先ほど、全体の会議の中でも各委員さんの紹介がありましたけれども、ここで、この場初めての会議ですので、改めて委員さんに、簡単に自己紹介をお願い出来ればと思います。では申し訳ないのですが、伊藤委員から。</p>
伊藤委員	<p>はい。先ほど紹介して頂きましたけれども、この地区の名簿の中の、公共団体を代表しているものということで、一番上に書いてある伊藤嘉一と申します。民生委員の団体から出させて頂いております。よろしくお願ひします。</p>
座長 (桜井)	<p>はい。ありがとうございました。</p>
香焼委員	<p>順番ですか。</p>
座長 (桜井)	<p>はい。お願ひします。</p>
香焼委員	<p>香焼と申します。埴谷の宿地区に住んでおります。僕は社会福祉協議会のボランティア連絡協議会の会長をやっている関係で出席させていただいております。不慣れですけど、よろしくお願ひ致します。</p>
座長 (桜井)	<p>ありがとうございました。齊藤美由紀さん、全体会議には出ていたのですが、こちらの地区会議には欠席ということなので、続いては鈴木さん、よろしくお願ひします。</p>
鈴木委員	<p>商工会の方の代表として参加させていただいております、鈴木でございます。今回3回目となりますかね。ひとつよろしくお願ひ致します。</p>
座長 (桜井)	<p>ありがとうございました。牧口さん。</p>
牧口委員	<p>牧口です。今回初めてです。よろしくお願ひします。地区は野馬木戸です。よろしくお願ひ致します。</p>
蕨委員	<p>蕨と申します。私は、地区の方は諸木内でございます。3期務めさせてもらったので離任しようと考えていたのですがけれども、農業関係の方ということで、また4期目ということで、仰せつかっております。役としては、市のほうでは農業委員をやって、農協のほうで理事、わかしお共済組合がやはり理事、それから山武市で今、認定農業者会というのがあるのです。その代表ということで仰せつかっております。そういう関係で、農水の方でどうしてももう一回やってくれということでございましたので、力ないのですがけれども、ひとつよろしくお願ひします。</p>
座長 (桜井)	<p>よろしくお願ひします。では高橋さん。この順番の流れで、申し訳ないです。</p>

高橋委員	<p>高橋照美でございます。地域審議会は2期目になりますか。私は現在、西小学校と南中学校の評議委員をさせていただいています。それから、地域再生協議会というのが昨年市に出来まして、3.11の東日本大震災の前の月に立ち上がったのですが、たまたま震災があったものですから、防災関係が今、重点に、なんとかしようということで、地域再生協議会。その会長をやらさせていただいています。高橋でございます。どうぞよろしくお願い致します。</p>
座長（桜井） 小川委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>皆様、こんにちは。私は、一応学識経験者ということでございますけれども、大変恐縮でございます。私、学識はありません。ただ今まで、色々な市の活動団体といえますか、例えば、私の今、所在しておりますNPO団体の代表をさせてもらっております。その大きな仕事としては、皆さんもご存知のとおり、今年始めに、山武市が、全光化を達成することができました。その、市と一緒に、約10年ほどかかったのですが、山武の日向地区の一部を皮切りにして、更に展開しながら成東、市役所の中心ですか、それから更に山武の一部、それから松尾、蓮沼、ということで、NTT、それから山武市と一緒に、展開をして参りました。多分、その関係で学識になったのではないかと思うのですが、全く学識はないので。私も根っからの山武の、埴谷で育てられて、先ほどの蕨明久さん、同級生です。こちらは、私の地区の大長老でございます。なぜ私がここに座っているのかわからないのですけれども。そんな訳で、皆さんの足を引っ張らないように。今回初めて、委員として推薦されました。ひとつよろしくお願い申し上げます。小川克彦と申します。失礼いたしました。</p>
座長（桜井） 宇井委員	<p>ありがとうございます。では、大長老の。</p> <p>今、小川さんからえらい紹介をいただいた、宇井でございます。4期目です。もう本当に、やりがいのある、責任のある役ではないかなと思ひ、もうそろそろ長老ですから、降ろさせて欲しいと言ったのですが、どうしてももう1期ということで、仰せつかりました。一生懸命やらせてもらいます。よろしくお願い致します。宇井正己でございます。</p>
座長（桜井） 伊藤委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>大木地区の伊藤和と申します。専門は体協関係が主だったのですけれども、お役に立てればと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。</p>
座長（桜井） 山本委員	<p>ありがとうございます。山本さん。</p> <p>山本でございます。ちょうど今回、今年で2期目になりますけれども、一般公募で応募致しましたものでございます。これにつきまして、初年度にアンケート、200字詰め原稿用紙、ない知恵を絞りまして提出するということですね。今回につきましても、また200字詰め原稿用紙、書きまして、出しましたけれども。若輩者で、力になれないかもし</p>

<p>座長（桜井） 山本委員 菅居委員 座長（桜井） 菅居委員</p>	<p>れませんけれども、ひとつよろしくお願い致します。</p> <p>山本さん、地区はどちらですか。</p> <p>日向台です。失礼しました。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>はい、お願いします。</p> <p>私は先ほどもご紹介させていただきましたけれども、日向学園台という、非常に小さな団地です。日向小学校のところを降りて頂いたところに、小さな、70区画くらいの団地がありますが、そこで、去年は一年間、行きがかり上、自治会の会長をやらせていただきました。そしてあの地域は非常に、何と言いますか、色んな地域から集まってこられている方が多くて、自治会は発足してから20年くらいになるのですが、自治会館がなかったのですね。それで長年の懸案で、他の地区さんから借りたり、市役所さんに借りたりして總會とかやっていたのですが、大変、タイミングよくといいますか、昨年ああいう大災害がございました、皆さんからも、そういったこともあるので、是非自治会館を持ちたいというような希望もございました。という訳で昨年その手続きをとりまして、行政の全面的なバックアップをいただきまして、漸く自治会館が完成いたしました。ということで今、最後の手続きを進めております。そういったことをやらせていただいたのですが、それが終わりました、ちょうど私も、今回初めてのメンバー参加ということですが、山武の広報に、こういった一般公募が出ておりましたので、どうなるかわからないけれども、下手な作文を書きまして、提出させていただいたら、一応その選に入ったということで、今回初めてメンバーとして参加させていただきました、内容的には何も分かりません。私もこの地で育った訳ではございませんで、20年くらい前から日向学園台に住んでおりますが、務めはずっと東京に行っておりましたので、今、会社を辞めまして7年くらい経つのですが、この地域に対して何の知識もございませんので、こういう機会に参加させていただいて、皆さん、諸先輩の色んなご指導を得まして、出来る限り地域に協力したいのと、ボランティア的なことをやらせていただきたいと思っておりますので、是非、ご指導ご鞭撻をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
<p>座長（桜井） 朝見委員</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>椎崎に住んでおります、朝見です。何か紅一点というか、齊藤美由紀さんという方、いらっしゃるのですが、女一人で何か申し訳ないという気がしますが。私は、横浜から越してきた、よそ者です。それでもう12年経ちます。山武に来て。現在、地域社会で、一応、日向グリーンタウンという小さな自治会なのですが、主人がずっとそこで会長をしていたのですが亡くなりまして、地域の皆さんがどうしても跡を継いでやれやれって言って、二年交代なのですが、全然辞めさせていただけなくて、何か10年もやっているのですね。で、今年もう總會で、委員交代な</p>

	<p>ので、是非新しい方と思うのですが、なかなかその場になると、満場一致とかっていつも決められて、一応自治会長をしています。</p> <p>それと、三郷会という会を、自分も老人なのですが、そういう方を集めて三カ所で開いています。私は寿公民館の一応責任者ということで、それをやらせていただいています。社会福祉協議会の推進委員と、先ほど高橋さんがおっしゃった、日向小学校の、ひなたっこ広場というのを高橋さんと作って、やらせていただいています。そういう意味で、私は公募したのですが、2期目になります。それで自治会の総会を年一回やるのですが、やっぱり皆さん集まって色々質問するのですよね。これはどうなっている、これはどうだとか。それに答えられないと、そういう責任もあるかなということで、こういう場で勉強させていただけば、それはこういうことだとか、これはこうだとかお話もできるし、一応会長として責任もあるので、勉強させていただくという気持ちで、公募させていただいて2年目になりますが、そういう前向きな気持ちを持っておりまして、本当に歳なのですが、気持ちだけは、少しでも、生きていくうちに、何か少しでも、悔いが残らない人生を送りたいというのが、いつも、モットーなので、皆さんにまた色々教えて頂いて、今期も頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくご指導のほど、お願い致します、ありがとうございます。</p>
<p>座長（桜井） 秋山委員</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>寺ヶ台に移り住んで 15、6 年になる秋山と申します。審議委員の方は、前回初めて応募致しまして、今回も引き続きということで。まだまだ分からないこと多々あるのですが、皆様のご指導で、勉強して行きたいと思っています。よろしくお願い致します。</p>
<p>座長（桜井）</p>	<p>はい、ありがとうございました。皆さんはですね、平成 18 年に合併して、これが立ち上がって、第 4 期目になります。で、任期は 2 年ですので、平成 24 年、25 年と、この二年間が任期になりますので、よろしくお願いしたいと思っております。</p>
<p>蕨委員</p>	<p>それでは、早速議題の方に入りたいと思います。一番目なのですが、会長・副会長の…</p>
<p>座長（桜井）</p>	<p>桜井さん、職員の紹介をしてくださいよ。</p>
<p>事務局</p>	<p>あ、すみません。申し訳ないです。では事務局の自己紹介をさせていただきます。私、改めて。この 4 月に人事異動で、去年までは本庁のすぐその教育委員会にいたのですが、久しぶりに、合併して以来、山武の方に帰ってきました。一応、所長という形ではありますが、桜井信雄と申します。生まれは旧山武町なのですが、今は横芝光町に住んでおります。よろしく申し上げます。では、企画政策課の事務局、自己紹介いきましょう。</p>
	<p>企画政策課の松崎と申します。私は元山武町の職員でして、この 4 月に企画政策課に来たところでございます。事務局として、皆様方と一緒に</p>

事務局	<p>に色々勉強していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>同じく、企画政策課の藪と申します。企画政策課に来てから4年目になるのですが、主に統計の方を担当していますが、今日は事務局として、山武の方の地域審議会に入らせていただいております。よろしくお願いいたします。</p>
座長（桜井）	<p>はい、失礼しました。それでは会長の選出に移らせていただきます。よろしいですか。</p> <p>では早速、会長の方なのですが、どなたか立候補をされる、私やりまうとか、俺やってやるよという方がいらっしゃれば、手を上げて頂きたいのですが。もしいなかったら、どなたか推薦という形をとらせていただきたいと思います。</p>
座長（桜井） 伊藤(和)委員	<p>はい。</p> <p>伊藤と申します。前回、会長をしていただいていた、高橋照美さんにお問い合わせいただければと思います。</p>
座長（桜井）	<p>(拍手)</p> <p>今、伊藤委員から、第3期の会長をやっていた高橋会長に、引き続き4期目についても会長をお願いできればという推薦がありましたけれども、あと他にご意見。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>(会場より「はい」の声あり)</p> <p>では皆さん、拍手をもって。</p> <p>(拍手)</p>
会長	<p>ありがとうございます。全員賛成ということで、大拍手で。では会長が決まりましたので、これからは、では会長さん、こちらの席に移動してもらって。あと進行の方は、会長にお願いしたいと思います。議題に入る前に会長さんから、会長就任の挨拶を一言、交えてもらって、それで議題の方に移りたいと思います。</p> <p>どうも、改めまして、高橋照美でございます。皆様のご指名をいただきまして、また2年間、会長を務めさせていただきたいと思っております。昨年まで、前年度まで会長をやらさせていただきましたけど、なかなか不慣れで、とちってばかりで、皆様に、今日新しく入られた方以外の、4年間以上やられている方に大変ご迷惑をかけたかと思っておりますので、改めてここでお詫び申し上げます。またこの2年間、続けてやらさせていただきますが、一生懸命、務めさせていただきたいと思っております。どうぞ、全くこういう会長とかっていうのは、あんまり好きではないのですね。ですけど、歳も私、今年77歳になりましたので、まだまだ、あと三年で80ですけど、まだあと20年くらいは生きてやろうかと思っておりますので、今なるべく若い方たちと、努めて、つきあいをしたり、交流を深めたり、コミュニケーションを作ったりして、やっております。また、私事でございますけれども、今年の10月から、まあ7、8年空欄がありま</p>

	<p>したけど、早稲田大学でまた非常勤講師をちょっとやらないかという話が来まして、10月からどうも決まるのではないかなというふうなことで、一昨日、総長代理から連絡がありましたものですから、やるからには、まあ単位はない、ゼミみたいな方式で、マスコミ論というのをずっと、現役時代に18年間続けてやっていたものですから、朝日新聞にいた関係で、一応、マスコミとはどういうものか、ということで、学生達、特に多い4年生が中心だったのですが、講義らしくない講義。だいたい学生達は、夜、私と飲むのが楽しみで、講義が終わると、先生、高田馬場に凄い美味しい焼き鳥屋が出来たから行きましょう行きましょうって行って、おごらせるのが目的のような生徒が週に1回、毎週水曜日でしたけど、それでもゼミですから、10何人の生徒が常時いまして、非常に楽しい授業だったので、今年も10月からまた。週に1はちょっともうきついで、一ヶ月に1回、ないし二ヶ月に1回、カリキュラムは自分で組めますので、そういうことで、またやるようになったような感じでございます。色々とお出かけしたりこっちは行ったりで、この地域審議会にもご迷惑をかけるような時があるかもわかりませんが、なるべくきちっと全うしたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。どうぞお引き回しの上、何卒よろしくお願い申し上げます。簡単ですが。</p>
<p>事務局 会長 事務局 会長 事務局</p>	<p>(拍手)</p> <p>では、議題の進行をさせていただきます。(1)会長、一応私ということになりましたけれども、副会長の選出をしたいと思っておりますので、会長、すみません。先に、副会長を決める前に、議事録の署名人を。あ、はい。議事録の、ありましたね。二名ほど選出して頂きたいと思っております。これ、前回の何か順番ありませんでしたかね、新しくいいですか。いや、決まりがありまして、新規になりますので、また名簿の上から。</p>
<p>会長 事務局 会長</p>	<p>上からということで良いですか。名簿っていうのは今日… はい、4ページ。 4ページ。はい。それでは、誠に申し訳ない。伊藤さん、それから香焼さん。ひとつ、よろしく。事務局の方からの依頼です。よろしくお願い致します。それでは、署名委員を、伊藤委員と香焼委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。</p>
<p>宇井委員 事務局 宇井委員</p>	<p>では、前後しましたけれど、副会長の選任に移らせていただきます。どなたか副会長をやるという方か、または推薦をするという方、いらっしゃいませんか。 事務局の方で、案はありますか。 事務局で腹案は、ございません。 だそうです。</p>

会長	そうですか。ではどうですか。
伊藤(嘉)委員	宇井さんにカムバックしてもらおうってどうかね。
会長	そうですね、前にね。
伊藤(嘉)委員	老骨に鞭打って。
会長	いかがですか、よろしいですか。
宇井委員	長老でございますから。もう少し、副は若い人が良いですよ。
会長	そうですか。 前回ですね、藤田和也君、今日は欠席ですけれど。自分からやりたいと言ってやったのですが、ちょっと欠席が多かったのも、あれしなかったのですけど。誰かいませんか。
宇井委員	伊藤さんどうですか。
会長	あ、私もそう思っていたのです。伊藤和さんに、ひとつ副会長を。 (拍手) では、ひとつよろしくお願い致します。
伊藤(和)委員	わかりました。
会長	伊藤さんが忙しいのは分かっているのですが、あえて。
副会長	ただ今、副会長ということで仰せつかりました、伊藤和と申します。 何かそんなつもりでなくて、話が全然違うことになってしまったものであたふたしておりますけれども、会長、それから皆さんの色々ご指導をいただきまして、やらせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。 (拍手)
会長	ありがとうございます。それでは、次の議事に進みたいと思います。 (2) 第3期地域審議会までの経緯、今後のスケジュールについて、ということですが、事務局の方で、ひとつご説明をお願いします。
事務局	はい。それでは議題2、第3期地域審議会までの経緯、今後のスケジュールについて、ご説明させていただきます。資料につきましては、この地区別会議資料をご用意いただきたいと思います。お手元の資料2ページをご覧くださいと思います。 第1期の地域審議会につきましては、平成18年度、19年度の2カ年度、15名の委員さんで構成され、地域審議会を5回、その他勉強会を2回開催致しました。主な議題としましては、表をご覧くださいのとおり、第1回での会長・副会長の選出の後、特に当時策定を進めておりました、山武市総合計画についてのご議論等をいただきました。 続きまして3ページでございます。第2期の地域審議会は、平成20年度、21年度の2カ年度、やはり15名の委員さんで構成され、地域審議会を6回、その他勉強会を1回開催致しました。主な議題としましては、会長・副会長の選出の後、地域振興基金運用益の活用について、そして山武市の公共交通についてのご議論等をいただいたところでございます。

続きまして4ページでございます。第3期地域審議会、こちらは平成22年度、23年度の2カ年度、やはり15名の委員さんで構成され、地域審議会を6回開催致しました。主な議題としましては、会長・副会長の選出の後、地域振興基金運用益の活用について、日向の森の土地利用について、山武市の公共交通についてのご議論等をいただいたところでございます。

続きまして5ページでございます、5ページにつきましては、第1期の地域審議会の際に、山武地区地域審議会の会長から市長宛に提出いただいた意見書になります。こちらは当時の地域審議会におきまして、山武地区に於けるまちづくりについて検討したものを取りまとめたものでありまして、これらのご意見につきましては、山武市総合計画の策定の際に活かすものとさせていただいたところでございます。主な内容としましては、さんぶの森交流センター、今の山武出張所周辺、こちらの土地利用について。そして、山武地区の教育環境について。農林業の振興について。旧出光村、日向の森でございますが、こちらの整備、活用方法について。そしてJR日向駅周辺の道路整備についてということで、ご意見をいただいたところでございます。これらのご意見をふまえて、山武市総合計画の策定を行ったというところでございます。細かい内容につきましては、また後ほど、ご覧いただければと思います。

続きまして、9ページでございます。こちらにつきましては、過去の地域審議会におきまして、特に地域振興基金運用益の活用について出された意見や提案をまとめたものでございます。こちらの山武地区から出されたご意見につきましては、上から3つめの括弧に記載してございます。特に3行目から読ませていただきますが、個々の事業から絞り込むことは困難であることから、方針的なもので集約したい。合併により、地域の生活機能が希薄化されていく危機感が感じられることから、安心安全な生活、福祉機能が向上する事業に活用したい。安心して生活できる環境が構築されることが望まれる。公共交通事業についても、安心出来る生活機能の一つとして検討することは可能。というようなご意見の提案をいただいたところでございます。こういったご意見等をふまえて、今後、地域振興基金の活用につきまして、ご検討いただけることになるとはと思いますが、ご参考にしていただきたいということでございます。ここまでの、概ね第3期地域審議会までの経緯ということでございます。

続きまして、10ページをお開きいただきたいと思います。今後のスケジュールでございますが、次回の地域審議会につきましては、8月上旬に開催する予定でございます。議題としましては、総合計画、特に全体の説明の中でもございましたが、後期基本計画についてを議題とすることとしています。続きまして第3回につきましては、9月下旬を予定しております。この時の議題としましては、地域振興基金運用益の活用事

会長	<p>業、総合計画の執行状況についてということをご予定しております。またその下になりますが、地域審議会で審議する事項について、改めてここに記載してございます。この度の第4期の審議会委員の皆様におかれましては、特に、総合計画を含めた新市建設計画、そして地域振興基金、こういったところに重点を置いて、今後ご議論、ご検討をいただくことになるとお思いますので、引き続きよろしくお願ひしたいとお思います。以上、雑駁ではございますが、議題2についてのご説明を終わらせていただきます。</p> <p>ありがとうございます。それでは、ただ今の事務局からのご説明に、何かご質問なりご意見ございましたら、挙手をしてお願ひ致します。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、次の議題に移らせていただきます。(3) 市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会委員の選出について、に入りたいとお思います。では事務局の方から、これについても5分程度でご説明をお願ひします。</p>
会長	<p>地区別会議資料の方なのですけれども、11 ページをご覧ください。まず概要ですけれども、こちらの事業は、NPO やボランティア、自治体などの市民団体が、自主的主体的に企画した事業に対しまして、その経費の一部または全部を補助金として助成する事業です。審査会委員になられますと、12 ページの方にスケジュールが書いてあるのですけれども、こちらの方の、書類審査・公開プレゼンテーション、また成果報告会等ですね、年に2回程度、出席が必要になるというものでございます。簡単ではございますが、以上です。</p> <p>ありがとうございます。随分簡単でしたね。今の事務局の説明は、別に質疑はないですね。では、この選出1名なのですが、当地域審議会から、どなたか、私がやってやるぞという方、いらっしゃいましたらちよっと手を挙げて…はい、山本さん。</p>
山本委員 会長	<p>あの、大変未熟なのですけれども、立候補します。</p> <p>はい、ありがとうございます。皆様、他にございませんですね。では、山本さんにお願ひしたいとお思います。よろしいでしょうか。</p>
山本委員	<p>(会場より「よろしくお願ひします」の声あり)</p> <p>では、よろしくお願ひします。では、改めまして、市民提案型交流のまちづくり推進事業の審査委員に山本守安委員にお願ひしたいとお思います。よろしくお願ひ致します。</p>
会長	<p>実は私、定年過ぎてしまったのですけれども、その前に、県の方でいわゆる土木関係の仕事を34年間経験したもので、その中で当然培われたこともありますし、そういった中で、活かされることもあるかと思ひまして手を挙げさせていただきました。</p> <p>ああそうですか。ではその経験を存分に活かして。</p>

山本委員	<p>そうですね。できればそういったものの中で少しでも役に立ちたいです。</p>
会長	<p>色々なたくさんさんの、私もこの中の一人になっていたのですが、色々な提案のまちづくりに対する事業が出てきますので、お金のかかるものもあるし、色々なことがありますので、よろしくお願い致します。</p> <p>それでは次の議題になりますが、意見交換ということですので、ここで皆さんから、この第4期の地域審議会のスタートにあたり、今後色々議論をしたり、考えなければならぬ事項がたくさんあると思いますので、自由な忌憚のないご意見、要望、何でもこの際、吐き出すもの吐き出してしまえということで、おっしゃって頂きたいと思います。</p> <p>これから、非常に今期、この新年度から、山武市そのものが、非常に難しい、行政の方で取り方をしなければいけないような時に来つつあるということ、議会なんかでも言っておりますので。予算もどンドン、要するに先ほどの全体の時にも財政課の方からお話がありましたけれど、とにかく、年々予算が苦しくなってくるというようなことで。ちなみに国民健康保険税についても、今朝の新聞にもありましたけれど、県内で、山武市は非常に低い保険料だったのですが、それが、結局それではやっていけなくて、積み立てるといいますか、基金として10億円あった基金がゼロになってしまったのですね。前年度、平成23年度で。従って一般会計から5億円、それと他の方から何とか調達すると。いうふうなことで、なんだかんだで非常に苦しいということで、20何%ですか、保険税を上げるというふうなこともこないだ審議されていきますのでね。議会で可決されましたけれど。そんなことで、これからは非常に生活が、ましてや国の方では消費税を上げるというふうなことで、もう終わったと思いますけれど、多分上がると思いますけれど。そうすると全てにおいて生活が非常に困窮してくるような状態に、今、日本はなっていますし、山武市そのものも財政がこれから非常に厳しくなるということもありますので。収納率が、非常に山武市は高かったのですね。一番悪いのが八街だそうです。その次が九十九里。それから東金と、いうふうなことで、これは県でワースト3の中に3つ入ってしまって、1が八街、2が九十九里、3が東金、山武市はお陰さまで枠外だったということだったのですが、これからそういうこともだんだん言ってもらえないというふうなことになりそうなのですけれど。だから色々なことについて、皆さん何か意見でもありましたら、この山武地区の地域審議会でも、もう少し大局的な意見をどンドン出して、井の中の蛙ではなくて、もっと大所高所に立った、市としての、または県に向けての色々な意見が出て良いと思うのですね。我々山武市の地域審議会は、そういうことではなくてもっと、皆さん学識がある、社会的にもきちっとした方がおられますので、大いに意見を出していただきたいと思います。</p>
宇井委員	<p>良いですか。</p>

<p>会長 宇井委員</p>	<p>はい、どうぞ。 すいません、宇井でございます。子ども見守り隊というのを睦岡小学校でやっているのですけれども、PTAの方から、うちの方から坂を降りてきて川の端まで、歩道がないのだそうですよ。</p>
<p>会長 宇井委員</p>	<p>ありませんね。あそこね、知っています。 それで反対側、川上の方、要はこう道路があると、下側に少し余裕があるから、県道を少しそっちへ曲げてもらうと、こっちに片方歩道ができると。いうと、凄く子どもたちがずうっとこっちから降りてきて、こっちへ渡るとき、凄く危ないから、こっちをそのまま登りたいという要望が、PTAの方から言われていますので、審議委員会そんな力あるかなあと。審議委員会の力で、子どもたちのために、もし市の方へ要望していただけると、助かるなあと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>貴重な意見だと思います。とにかく、私も山武西小学校、山武子ども見守り隊を作った張本人ですので、日向小と、この間松尾小も作りましたし…ああごめんなさい、大富小。成東のですね。それから今年の3月に豊岡小が出来ましてね、一応作ったので。これから少子化がどんどん進んで、子どもにもし事故でもあったら大変なことになるし、ですからその豊岡小はPTAの会長が私のところへこられまして、どういうふうにしたら出来るかというようなことで、私が作ったときのノウハウを、参考になるかどうかわからないけど、というふうにしたら、それから1年半かかって、PTAを辞められた後の新しい会長が、素地はもう前会長が言ってあったらしくて、校長先生も変わって、出来たのですよね。</p>
<p>宇井委員</p>	<p>7月、見守り隊の会合がありますから、地域審議会の会長にお願いしたから、大船に乗ったつもりでいてくださいって。</p>
<p>会長</p>	<p>いや、私ではなくて、皆さんの力でいきますので、審議会として総務の方に言って、それを都市計画課の方に出してもらおうというふうな格好になると思いますので。こないだあららぎ館がやっと完成しましたですね。あのところの道路突き当たって、あれは何線というのですか。向こうの真行寺の方に降りる。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>白玉戸田線。 そうですね。出来ましたよね。完成。で、私通ったのですが、とても坂があれですけど。あれで15分くらい近くなったのだそうですよ。こちらのさんぶの森へ来る時間が。下の方達が、ぐるっと回って、睦岡小学校のところ回って郵便局のところからきていたのが。ですから今の宇井委員の、それは絶対に必要だと思いますね。あそこのところ、学童の数ほどのくらいなのですかね。通学路になっている。</p>
<p>宇井委員 会長</p>	<p>結構あそこはぞろぞろと通っていますね。 そうですね。いや私、松尾に行くとき見るので、この間ちょうど下校の時間帯で、ありゃあ、これ危ないなあと思っていたのですが。ですから、是非それは何とか。歩道を造るということですよ。</p>

宇井委員	はい。道路も狭いし、土手になっていますので、なかなか歩道を作る余裕がないのですね。道路をいくらか、こう曲げてもらおうと、というPTA 会長さんが要望でこの間来てくれたので。
会長	それ、宇井さん、これですよ。この一番下に、書くところがあるので、PTA の会長さんのお名前で、提案とか、そういうことで、まとめて書いて頂いて、山武地域審議会として出しますから。これを利用して頂きたいと思います。
宇井委員	そうですね。はい。わかりました。
会長	こういう意見はどんどん出した方が良いでしょう。本当に、去年なんか、こういうこというと出した人に申し訳ないですけど、くだらないこという人もいたものですから、もうちょっと身のあること言って欲しかったのだけど。まあ、区長の数が多すぎるとね。
伊藤(嘉)委員	良いですか。
会長	はい、伊藤委員
伊藤(嘉)委員	これちょっと。水さすというか、情報なのですが、もちろん宇井さんなんかも聞いているかもしれないですが、学童が凄く減ってきているのですね。西小は今年の入学生が 17 名、
会長	15 名。2 人いなくなって 15 人になってしまった。
伊藤(嘉)委員	あ、そうなのですか。15 人ということでもどんどん減ってきているのですけど、そういう中で、役所の方で、睦岡小学校を北小学校へ統一してしまうというような話、ちょっと聞いたことありますか。
宇井委員	ありますね。
伊藤(嘉)委員	そうですね。それと今の話はまた別の話だと思うのですが、こういう情報は、ちょっと垣間聞く時期になってきたということが、現実の問題ではないかなと思うのですが。その辺は、役所の方はあまり聞いたことないですか。
事務局	ちょっと私の方は。
伊藤(嘉)委員	ないですか。
会長	あの、実はこの間、市長に直接聞いたのですよ。そうしたらその前に議会の一般質問でその話が出たのですね。学校の、少子化によって、学校の名前は言わなかったですけど、統一をするというようなことは考えているかどうかというような。そうしたら教育部長が、ありませんと言ってた。それは今のところ、全く考えておりませんと言ってたので。西小と日向小が一緒になるっていう話聞いたものだから、ああよかったと思って。
伊藤(嘉)委員	今の話も、認識のなかで聞いておいた方が良いでしょうね、そんなことありませんと。
会長	それで市長に改めて個人的に聞いたら、いや今はそういうこと考えておりませんと。たまたまそのとき子ども園の、一緒になるって、4 つを 2 つにしたでしょ、病院のところと、蓮沼のを。だからそれの方で頭こ

伊藤(嘉)委員 宇井委員	ういっていたので、学校まで聞かれたので、いやそれはいいよって言ったのかもしれませんが。一応でも、一般質問の答弁でもないと言っていました。これははっきり答弁しておりましたから。
	はい、分かりました。
	宇井です。蕨さん、農協の理事さんがここにいらっしゃいますが、今まで腕章を農協さんが寄付してくれたということで、今度は帽子を、グリーンの帽子を。子どもたち見守り隊ということで、行きに帰りにお母さんたちではなくお婆ちゃんたちも、常に子どもたちと一緒に見守ってくれているのですよね、で、その人たちが、宇井さん頼むよ。という事なので、お願いしようかなと思っていました。みんな、お母さんお父さんたち、お婆ちゃんたちが一所懸命やっていますので、是非要望聞いて欲しいなと思います。
会長 宇井委員	あの、睦岡小にはなかったですか。腕章と帽子。
	腕章はあったのですが、腕章だけだと見づらいから、ジャンバーをと言っていたのですが、今年は帽子で農協さんをお願いしようと。で、本来のものは来ています。
会長 伊藤(嘉)委員 蕨委員	あれ、ベストはないですか。防犯パトロールって入っている。
	グリーンのベスト。
会長	何かグリーンのを着ているのは。
	メッシュの、グリーンの。それは、市の方から支給できますので、どの学校にも全部、子ども見守り隊は人数分出しましたから。全部出します。市民部の市民生活係です。そこで 500 ほど作ってあったのですよね、前の課長、係長。
宇井委員 会長	ジャンバーですか。
	ベストです。チャックになっている。メッシュです。それで自由な、フリーサイズになっていますから。オーバーの上からでも着られるように、後ろにマジックのあれでいくらでも広くできますから。それは簡単ですから言っておきますよ。それは市民生活係に言えば。防犯パトロールも市民生活が担当ですから。その代わり、交換条件として、防犯パトロール隊に、私、隊長にまた選出されてしまったのですが。昨日総会で。1人以上入ってもらおうというのが条件だったのですよ。
宇井委員 会長	防犯。
	青パトです。回転灯で青パトが走ってますでしょ。今、全部で52名隊員が4地区全部来ていますから。それで一番沢山入っていますね、日向小からこっちからのほうも皆。それから大富小もみんな入っています。5人くらい入ってもらっています。それが条件というか、それで1人でも入って頂ければ、ベストを全員に渡しますというようなことで、なっていますので。今、隊員何名ですか。もう 50 人くらいになっていますか。
宇井委員	見守り隊、30名くらいですかね。

会長	まだ在庫があるはずですよ。なかったら追加すればいいのだから。作れば良いのだからって言っていました。帽子はありません。
宇井委員	今帽子を農協さんが寄付してくれそうなので…
会長	帽子は蕨さんをお願いして。帽子があるといいですよ。青パトの場合は帽子とベストが支給になるのですけどね。
宇井委員	帽子の方が簡単にさっといけるのですよね。
会長	そうです。
宇井委員	目立つからって。
会長	そうなのです。着る方はやっぱりちょっと面倒があるらしいのですね。ご老人なんかはね、面倒くさいって。帽子はぱっと被れますから。ではそれは蕨委員さん、よろしくお願いします。農協の方から、ひとつ、皆子どもたちのためです。
蕨委員	農協は車の脇にこのくらいの楕円になった、見守り隊か。
会長	はい。あのね、あれは私のデザインでございます。
蕨委員	磁石ではなくて、両面磁石っていうのは買ってもらっていたのですよ。安く買えたので。あれだけは作ったのですよ、何百枚か作って。
会長	農協の方から支給されませんでしたか。楕円形の。
蕨委員	そうです。あれ農協で作ったのですね。
会長	農協の理事長から呼ばれて、子ども見守り隊、高橋さん作っているの、そういうのを農協で作りたいのだけど、ちょっと相談に乗らないかというので、それで呼び出されて行ったのですよ。そして部長と課長と理事長とでデザインを、そこで皆で、三人で考えて、それであれは夜光が付いていますから夜になると光るようになっていきます。ロゴのJAを入れた方が良いということで、それで「子ども」を入れるか入れないかで、私は入れない方が良いと。入れると子どもだけになってしまうから。そうすると農協関係で275台の車があると。出動式の時に、山武郡全部になる訳ですから、東金の志賀市長だとかみんな、首長さんみんな、警察署長、東金の署長も来まして、出動式やったのですけど、そのときに、全部やるとパトカーがそれだけ増えたと同じだから、それだけ抑止力になるから、大変ありがとうございますって、農協さんは警察から感謝されていたと思いますよ。あれ、農協さんで作った訳ですよ。
蕨委員	そうです。農協で会議をやったときに、睦岡支所で区民会というのがあるのです。その席上で組合長を呼んで、こういうのを作ってくれないかという要望があったのです。それはいい案だということで、組合長が乗ってくれまして、あれを何百枚か作ってくれたのです。農協関係だけではなくて、私も軽トラに2枚付けてあります。そういう訳で、睦岡関係の人は、農家やっている人はほとんど付けています。
会長	そうですね、一台に2枚って、数が多くてお金ないからって、片方だけけどどっち側が良いかってね。そしたら今、両面付いていますか。
蕨委員	いやいや片方だけです。一枚ずつ、各団体がありますので、その人た

会長	<p>ちに一枚ずつって行って。もう3年か4年になりますか。</p> <p>いや、一昨年ですからそうです3年目ですね。抑止力になって、警察でも非常に喜んでますね。感謝していますあれは。</p>
蕨委員 会長	<p>いくらかでも防犯に役立てれば。</p> <p>そうなのです。だから逆に東金さん辺りも喜んでますよね。事件がありましたから、子どもが殺されて。それから、防犯組織がなかったのを急いでやって、とても喜んでました。</p>
蕨委員	<p>ではひとつ、違う問題で、予算のことでちょっと申し上げたいと思います。今年は 207 億 4800 万円という大きな数字なのですが、先ほど、交付税がこれから減っていくと言う話がありまして、歳出の方で、民生費が約3分の1弱ですかね。歳入は予算は減っても、民生費ってそんなに減らせないと思うのですよね。金はないから減らすといってもなかなか、逆に増えていくものだと思うのですね。そこで、私が思うには、こういうふうに、福祉福祉って、何でも今、国会でも、すべて福祉を語らないと進まないような感じがするのですけれども、もう少し、福祉を頼るといことは非常に良いですけれども、もう少し自立性を持ってもらいたいなど。それには、バブルの時代に核家族制度ができてしまって、親と子が別世帯で生活を始めてしまった。そういうことで今、こうやって離れ離れに生活をしてしまっていると。だから残された親がだんだん年を取ってきてしまって、それが身体の具合が悪くなったら大変なことになっていくと。それから、子供さんにしてみれば、働く場所で、バブルの時みたいに高賃金得られないというようなことで、親も二つの家族を見ていくのはちょっと大変だということで、どうしても福祉の方へお願いするということになってきますね。私は田舎育ちですから、当然親と一緒に生活をしていて、私は親を見るのは当たり前だという感覚でいるのですね。で、子供らはわからないのですけれども、私らの年代は年取った動けない親は、自分らが見ていくのだというようなことで、私も3、4年前に、二人の親をそういうことで家でずっと見ていて、送ったのですけれども。そこで私が、これから、平成27年になれば完全に予算、歳入が減る訳ですから、それで高齢化ですから、民生費っていうのはそんなには減らせないと。それならどういうふうにするかということなのですからけれども、もう少し親子に自立性を持たせるというか、しょうがないから町に預けてしまうのだよ、町にやって貰うのだよ、ではなくて、子供はある程度、自分でも一生懸命やって、足りないところは町に手を貸してくれませんか、とか、そういうような、山武市のまちづくりっていうのですかね。そういったものを目指して貰いたいなど。予算が減ってくるまであと何年か、期間がありますので、そういうまちづくりを目指すような方策を、考えて貰いたいなというふうに思っていますけれども。</p>
山本委員	<p>その意見に大いに賛成なのですからけれども、特に我々は感じるのですけ</p>

蕨委員	<p>れども、いわゆる生活保護なら生活保護というお金を貰って、その中で、いわゆる貰い得みたいな考え方、今の世の中、風潮的なものがございますから。逆に言ったらそういったひとつの案ですけれども、生活保護を受けているのだったら、元気ですからみんな。若い方なんかもかなりいますから、少しでも何でもいいから、働くことができれば。働ける環境がもっとしっかりと整備されればと思います。</p> <p>何かそういう町、っていうかね、そういうのを作ってもらいたいですよね。これを切ってしまうということではないのですよ。切ってしまうということではなくて、もう少しそういうような方向性でいかないと、どんどん、これだけが増えていってしまうことが、目に見えてしまっているのですよね。</p>
山本委員	<p>それともう一つ、こういったお金というのは、要するに活性化はできませんけれども、負のお金なのです。ですからそういったものに負のものに対してどんどんお金やってもキリがありませんから。その辺に対するラインの決め方とか、そういったものっていう問題が、今後色々な問題として。</p>
蕨委員	<p>そういうものをちょっと題材にして取り上げてもらって、議会でもっともう少し、山武市はこんなふうに持っていこうか、というような方向性みたいなものを、見せてもらいたいというふうに思うのですよね。</p>
伊藤(嘉)委員	<p>はい、ちょっといいですか。今の話なのですけれども、ひとつの例なのですけれども、ある機関でフィリピンのある貧しい人に援助したことがあるのです。その時に、お金をあげたのです。お金を貰うと、働かなくなってしまうのです。そこで考えたことが何をやったかという、豚の子供、それをあげたのです。その場合だとお金にもならないし、どうしようもないですね。自分たちで一生懸命育ててはいけません。で、育てた挙句に、今度は自分の収入になる。その方策ですか。それを今、蕨さんが言った、方策を与えないとただ与えるだけではだめだと。何かそれを動くための起爆剤を作ってあげると。そうしないと、例えば生活保護でも同じなのですけど。今は大変な人数になってしまって、私、民生委員やらせてもらっていて、大変な問題になって、お金はあっても、先ほど言ったように、自分が収入があっても、自分の家族である親を生活保護に追いやっているみたいなのはいっぱいあるというので、問題になっていますけれども。そういう形で、ただ与えるではなくて、与える前に、与えられたときに、それが自活できるような仕掛けづくりを我々が考えてあげる、これが大事なのかなという気がします。そういうことが実際にありましたもので、豚の子供貰っても何にもならない訳ですよ。お金をあげてしまうと、働かないで使ってしまうですよ。で、その子供が大きくなって、自分で一生懸命育てないと、お金にならない訳ですから。一生懸命働く意欲ができたり、ということで、凄く効果があったことがありますので、参考のために。</p>

山本委員	これもやっぱり個人のモラル的な要素が非常に強いと思うのですよ。今の人たちは平気ですからね。むしろ公言した中で、俺は貰っているのだよと威張っているような雰囲気、世の中の人の流れであるのですよね。それって何か、我々から見たらおかしいっていうか。
蕨委員	おかしいですよ。
山本委員	おかしいですよ。貰って当たり前という感じになってしまっ
伊藤(嘉)委員	簡単に言うと、給食費がそうらしいのですよ。で、あんた給食費払っているの。って、払ってない人がそうやって言って、払わせないようにするように、こう持ち上げたりね。だから払っているのが馬鹿みたいってような、そういうふうなことが実際に言われているということ聞きますと、どうなってしまったのかなという気がしますよね。
山本委員	この町でも給食費ってというのは、それこそ負債が凄く多いのですよね。億単位の金額だそうですよ。ただこれにつきまして、いわゆる給食センターございますけれども、あそこの職員が直接行って相手に交渉するのではなくて、これを委託してるのですよ。委託した中でですよ。そんなことは逆に言ったら職員が行って、それでもっと説得した中でやれば、お金の節約になるのですよね。そういったものも、もっともっと職員の向上的な部分は必要だと思いますよね。
会長	わかりました。だいぶ意見も出たようでございますが、他にないですか。
朝見委員	よろしいですか。
会長	はい、どうぞ。
朝見委員	凄く、何か大きな問題なのですけど、私、よそから越してきて、どういふところかな。って、結構みんな関心があって来るのですけれども、日向駅降りて、駅前が開発って全然、10年経っても同じで、何か山武ってこんなところなのかってね。お土産のお店もないし、待ち合わせするお店も一軒もないし、何か駅前開発というか、凄く遅れていて。大体、市ができれば、まず駅前開発からこうやっていくのですが、本当に山の上のランドロームに行く道とか、今、あじさいロードのところ削って凄く工事していますよね。何かあそこ、狭いからって。それで、そういう山の上も良いのですが、駅前開発が全然遅れていて、凄くみんな馬鹿にされていて、本当に悲しい思いをしているのですが、山武市ってできて、本当、昔ってあれですよ、最初、九十九里市っていうこと決まって、12万都市って。
会長	20万都市ね。
朝見委員	東金がドタキャンで降りて、結局4つになって今、山武市ってなったのですけど、山武市っていうの、全然みんな分かってなくて、「やまたけし」って言うの。とかいろいろ言っているのですね。私はその山武って売り出す、本当にちょっと大きな問題なのですが、今、災害で瓦礫の受け入れを本当にもう全国にお願いしているのですが、できるとかでき

	<p>ないとかって言っているのですけどね。この間、横須賀の友達が、横須賀市で一旦決まったのですよ、瓦礫受け入れ。そしたら、住民の反対で今ちょっと保留になっているのですが、岩手県の大槌町っていうところの瓦礫が凄い大変で、つい先日ですか、静岡市長がその岩手県の、受け入れるっていう。そうすると全国放送で受け入れる市の名前が出るのですね。あそこの市長は凄いよねとか、凄い評価が高いので。それ本当に、そうして欲しいっていうのではなくて、山武市はそういう土地もあるし、千葉県の山武市は瓦礫を受け入れることになった、とか全国放送になれば、凄いところだね、行ってみようか。ということになるかなあっていう、そういう夢みたいな話なのですが、山武市として、市として、そういう考えていうのはあるのかなというのをずっと考えていたのですけどね。大きな問題ですが、凄く大事なことで。</p>
会長	それはあったのですよね。
朝見委員	あったのですか。絶好のチャンスかなって思ったのです。
会長	あったのですけど、山武市自体が被災都市として指定されましたから、県の。浦安と山武と、香取ですか。なったために。
朝見委員	蓮沼もね、そうでしたけどね。
会長	それで蓮沼に出た瓦礫の山が大変だったものですから、それでごみ処理、放射能の問題もあったということで、受け入れる場合にどうしたらいいかということで、ではそれを肥料にしたらどうかっていう話もあったみたいですね。燃やして。ところが国の算定基準がだんだん上がったり下がったりしてましたからね。そんなことで、今ちょっと頓挫しているらしいですけど。そういうこともあったので、それで蓮沼地区に出ました、あれだけの瓦礫、見ましたか。もの凄い量だったのですよ。海岸の突き当たりの、成東海水浴場の隣、乗馬クラブがあったところの、全部仕切って山と積んで、全部分別して、それぞれ山にして、それが今きれいになりましたけれどね。だからそういうふうなことでやるのですけど、焼却するにしても、この場合は広域焼却で松尾の方に行かなければ、松尾でまとめてやっていますから、松尾の焼却所で。ですからキャパシティがそれほどないし、ということで受け入れても、だとしたらそれを燃やして肥料にするためにはどうしたらと。とても良い肥料になるという、ある大学の教授の研究発表が出たということで、考えたそうです、それは市の方で。ところがそれが頓挫したということ。それは私、最近の話で聞きましたので。ですから考えてはいるのですよ。
朝見委員	そうなのですか。考えてはいただいていると。もう凄い何か絶好のチャンスかなというふうに。
会長	ただ山武市が全国的に有名になったのは、悲しい事件で有名になってしまったために。殺人事件で全国にテレビ、新聞で、ルビが振りますから。さんむと。千葉日報は振ってなかったけど。
朝見委員	やまたけとか言うのですもの…。何かね、貢献できたらなって、山武

<p>会長</p>	<p>市として、思いますよね。</p> <p>そういうことで少し、町の活性化をするためにも、この地域審議会も色々な意見を出していきたいと思います。ちょっと時間も押してきましたので、意見、この辺で締めたいと思います。今の、まとめといいますか、まとめるほどのあれではないかもわかりませんが、歩道の、松尾からのあれは、出してください。</p>
<p>宇井委員</p>	<p>それとちょっといいですか。今、あの駅前の活性化ということで、市の方で、成東駅前あじょすっ会と、一生懸命、成東がうまくいったら、今度は日向駅というふうに、要望してあります。</p>
<p>朝見委員 宇井委員 朝見委員 会長</p>	<p>そうなのですか。期待したいです。</p> <p>そのメンバーです。</p> <p>よろしくお願いします。頑張ってください。</p> <p>では、一応意見が出たというところで、次、その他がございしますが、何かありますか。事務局の方からは何かございしますか。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>特にはございません。</p> <p>大丈夫ですか。はい、わかりました。それでは、ないようですので、本日の議事は全て終了させていただきます。どうもありがとうございました。</p>
	<p>平成 24 年度第 1 回の地域審議会、これにて閉会させていただきたいと思います。どうも皆さん、長時間、ありがとうございました。</p> <p>(拍手)</p>

